



SEKISUI

# 積水化学グループ中間報告書

---

# 2014

(2013年4月1日～2013年9月30日)

## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。積水化学グループの2013年度上半期の連結業績につきまして、ご報告申し上げます。

積水化学グループは、「際立つ、高収益なプレミアムカンパニー」を目指すことを掲げた5カ年の中期経営計画「GS21-SHINKA!」の達成に取り組んでいます。

最終年度となる2013年度は、「着実に高まる内需の獲得」と「グローバル有望市場の需要取り込み」に注力しており、上半期は、住宅関連や公共投資の旺盛な需要を着実に獲得し、海外では車輦分野やIT分野などグローバル戦略事業が売り上げを伸ばしました。これに加え、昨年三菱樹脂株式会社から譲り受けた管材事業の上乗せ効果もあり、売上高は5,330億円(前年同期比3.3%増)、営業利益は上半期としては過去最高の375億円(前年同期比49.9%増)となりました。

下半期につきましても、こうした取り組みとともに、戦略投資のリターン獲得とコスト競争力強化を継続し、中期経営計画の最終目標(営業利益800億円)達成に向け、グループ一丸となって取り組んでまいり所存でございます。

株主の皆様におかれましては、今後とも厚いご支援を、引き続き、賜りますようお願い申し上げます。

2013年12月

代表取締役社長

根岸 修史

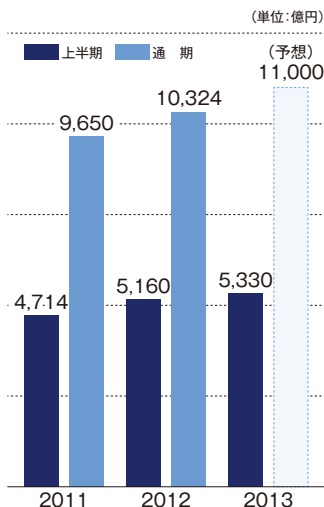


# 積水化学グループ上半期決算のご報告

## 売上高

5,330億円  
+3.3%

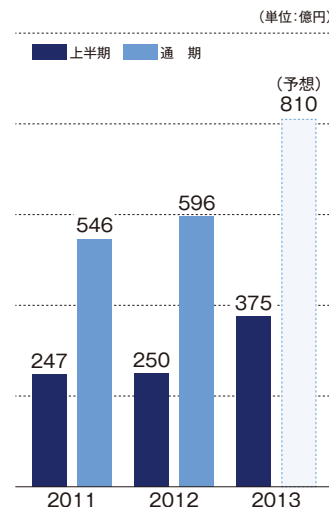
旺盛な住宅需要を獲得したことやグローバル戦略事業が拡大したことにより、3.3%増加しました。



## 営業利益

375億円  
+49.9%

国内基盤事業や海外事業の数量増に加え円安による為替効果により、上半期の最高益を更新しました。

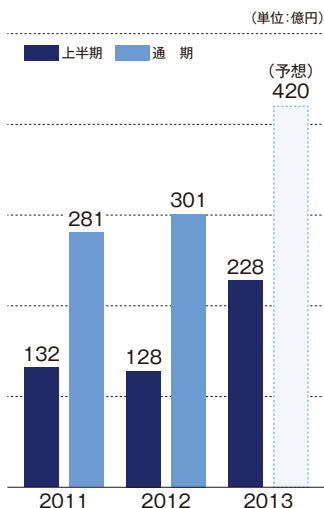


- 2 -

## 純利益

228億円  
+78.2%

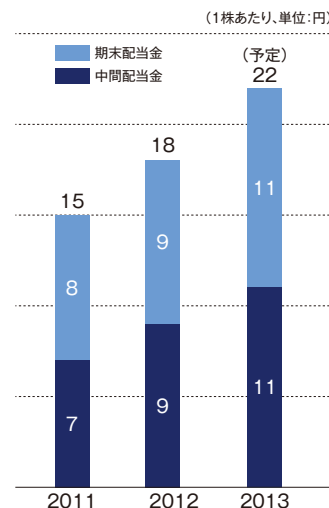
営業利益の大幅な増加と特別損失の減少により、上半期の最高益を更新しました。



## 中間配当金

11円

2013年10月30日開催の取締役会において、前年度の中間配当金より2円増額となる1株につき11円とし、支払開始日を12月2日とさせていただきますことを決議しました。



- 3 -

# カンパニー別売上高・営業利益

## 売上高

(単位:億円)

	2013年度 上半期	2012年度 上半期	前年同期比 増減	2012年1~3月の 実績を除いた増減
住宅カンパニー	2,439	2,317	+121	+121
環境・ライフラインカンパニー	1,097	999	+98	+147
高機能プラスチックカンパニー	1,717	1,776	-58	+268
その他	199	189	+9	+10
消去又は全社	-123	-123	±0	±0
合計	5,330	5,160	+170	+547

## 営業利益

(単位:億円)

	2013年度 上半期	2012年度 上半期	前年同期比 増減	2012年1~3月の 実績を除いた増減
住宅カンパニー	202	168	+34	+34
環境・ライフラインカンパニー	9	-19	+29	+22
高機能プラスチックカンパニー	168	111	+56	+69
その他	-6	-8	+2	+2
消去又は全社	0	-1	+1	+1
合計	375	250	+124	+130

(注) 前期に海外連結子会社の会計年度の終了日を12月31日から連結会計年度と同じ3月31日に変更したことに伴い、前年同期の経営成績には当該連結子会社の2012年1月から2012年9月までの9ヶ月間の実績が反映されています。

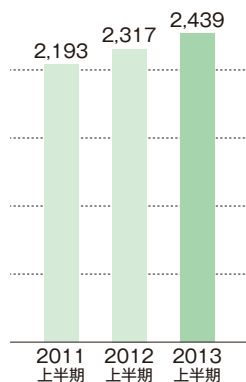
- 4 -

## Housing Company

### 住宅カンパニー

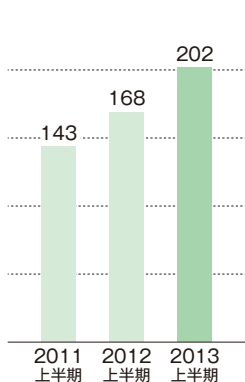
(単位:億円)

#### 売上高の推移



(単位:億円)

#### 営業利益の推移



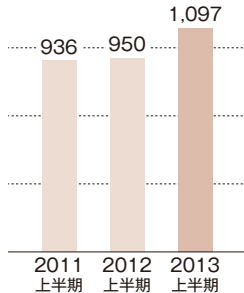
- 住宅事業・住環境事業ともに旺盛な住宅需要を獲得して順調に推移し、売上高は2,439億円、営業利益は202億円となり、増収増益となりました。
- 新築住宅事業は、環境、経済性、高性能を重視した住宅に対する需要を着実に獲得し、受注は大幅に増加しました。生産の平準化などコスト削減の取り組みも強化しました。
- 住環境事業は、バスコア・キッチンなど水まわり重点商材や改装(ライフステージ対応)の受注が順調に推移しました。

- 5 -

## 環境・ライフラインカンパニー

(単位:億円)

### 売上高の推移



(単位:億円)

### 営業利益の推移



(注)海外連結子会社の2012年1月から3月の実績を除いて記載しています。

- 堅調な需要や三菱樹脂株式会社の管材事業譲受けが寄与し、売上高は1,097億円、営業利益は9億円となりました。
- 国内事業は、住宅着工数の増加や公共投資の拡大に加え、三菱樹脂株式会社の管材事業譲受け効果により、塩化ビニル管・継手を中心に売上が増加しました。
- 海外事業は、米国のプラスチックシート事業が堅調に推移したことに加え、中国の「積水可耐特(河北)環境科技有限公司」が順調に立ち上がり、売上が増加しました。欧州管路更生事業の構造改革も進捗し、収益の改善が進みました。

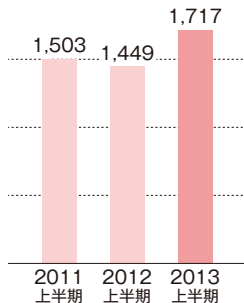
- 6 -

## High Performance Plastics Company

## 高機能プラスチックカンパニー

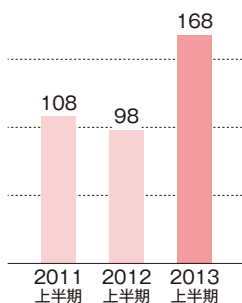
(単位:億円)

### 売上高の推移



(単位:億円)

### 営業利益の推移



(注)海外連結子会社の2012年1月から3月の実績を除いて記載しています。

- 積極的な海外展開が奏功したことに加え円安による為替差益により、売上高は1,717億円、営業利益は168億円となり、大幅な増収増益となりました。
- 車輦分野は、米国や中国の好調な需要を受け、高機能中間膜を中心に販売が拡大しました。
- IT分野は、スマートフォンやタブレット(多機能携帯端末)向けの液晶ケミカル製品やテープ、ITOフィルムなどの販売が拡大しました。
- メディカル分野は、米国の「Sekisui Diagnostics,LLC」を中心とする海外拠点を活用し、検査薬・機器ビジネスなどの海外展開が進捗しました。

- 7 -

### 未来基準の家「ミライ・クラス」シリーズを発売



本年7月、2020年までに政府が普及を目指す「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)」仕様を標準化した未来基準の家「ミライ・クラス」シリーズを発売しました。「進・スマートハイム」をベースに、断熱性能の一層の強化や高効率な設備機器を積極的に利用することにより、エネルギー収支ゼロを実現します。

### ベトナムで業務提携契約を締結



本年7月、ベトナムの大手プラスチックメーカー「TIEN PHONG PLASTIC JOINT STOCK COMPANY」(TifoPlast社)と業務提携契約を締結しました。当社の上下水道システムに関する幅広い製品力・技術力とTifoPlast社の強固な販売網や生産体制を活用し、同国での事業拡大を図ります。

- 8 -

### 積水メディカルが「経済産業大臣賞」を受賞



理化学研究所、摂南大学とともにNEDOプロジェクトとして推進してきた「マイクロドーズ臨床試験を活用した革新的創薬支援技術の開発／事業化」が第11回産学官連携功労者表彰において「経済産業大臣賞」を受賞しました。これにより、臨床試験に入る薬を効果的に選別できるようになり、医薬品開発にかかるコストと時間を大幅に削減することが期待されます。

### 第1回「SEKISUI環境ウィーク」を開催



積水化学グループは、8月1日～7日を「SEKISUI環境ウィーク」と定め、グローバルレベルで環境貢献活動に取り組みました。本年は、シンボルイベントとして、タイでマングローブ植林活動を実施し、植林活動には社長をはじめ経営幹部、タイ現地法人の従業員とその家族など215人が参加しました。

- 9 -

# 連結財務データ

## 連結貸借対照表の要旨

(単位:百万円)

	2013年度上半期末	2012年度末
流動資産	482,171	439,964
固定資産	469,548	461,600
資産合計	951,719	901,564

(単位:百万円)

	2013年度上半期末	2012年度末
流動負債	375,531	335,539
固定負債	113,695	132,797
負債合計	489,227	468,336
純資産合計	462,492	433,228
負債純資産合計	951,719	901,564

## 連結損益計算書の要旨

(単位:百万円)

	2013年度上半期	2012年度上半期
売上高	533,056	516,001
営業利益	37,518	25,021
経常利益	38,989	22,540
純利益	22,826	12,809

## 連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位:百万円)

	2013年度上半期	2012年度上半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	59,363	34,351
投資活動によるキャッシュ・フロー	-46,764	-11,354
財務活動によるキャッシュ・フロー	-11,994	-16,077

-10-

## 株式の状況 (2013年9月30日現在)

### 発行株式数および株主数

発行可能株式総数	発行済株式の総数	株主数
1,187,540,000株	532,507,285株	21,050名

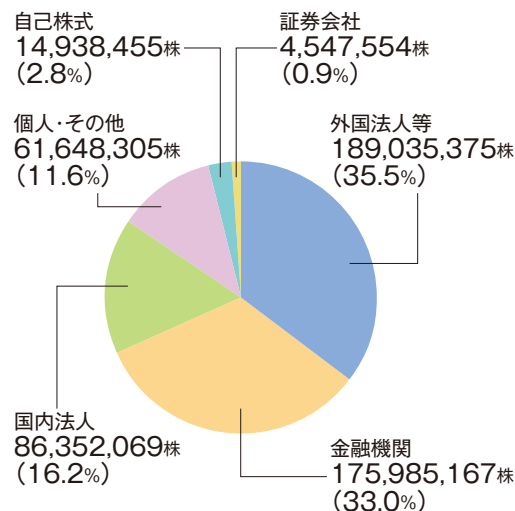
### 大株主 (上位10名)

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
旭化成株式会社	31,039	6.00
積水ハウス株式会社	25,592	4.94
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	20,360	3.93
第一生命保険株式会社	19,681	3.80
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	19,396	3.75
東京海上日動火災保険株式会社	15,927	3.08
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	12,905	2.49
積水化学グループ従業員持株会	9,998	1.93
ノーザントラストカンパニー(エイブイエフシー)サブアカウントプリティッシュクライアント	9,353	1.81
ザチエースマンハッタンバンクエヌエイロンドンエスエルオムニバスアカウント	9,278	1.79

(注) 1. 当社は、自己株式を14,938,455株保有しておりますが、上記大株主からは除いています。

2. 持株比率は発行済株式の総数から自己株式数を控除して計算しています。

### 株式の所有者別分布状況



-11-



## 株主メモ

### 株式に関するお問い合わせ先

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号

電話(通話料無料) **0120-094-777**

- 三菱UFJ信託銀行では、特別口座に記載された株式をお持ちの株主様のお手続きのみを取り扱うこととなりますので、ご注意ください。
- その他の株主様の各種お手続きは、口座を開設されているお取引先の証券会社等にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店で支払いいたします。

### 住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金の受取方法のご指定等のお申出について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申出ください。

## 会社概要 (2013年9月30日現在)

積水化学工業株式会社 (Sekisui Chemical Co.,Ltd.)

創 立: 1947年(昭和22年)3月3日  
資 本 金: 1,000億237万5,657円  
本 社: 〒530-8565 大阪市北区西天満2丁目4番4号  
グループ従業員数: 22,937名  
ホームページ: <http://www.sekisui.co.jp/>  
事業年度: 4月1日から翌年3月31日まで

## 取締役および監査役 (2013年9月30日現在)

代表取締役社長	根岸 修史	常勤監査役	篠 秀一
取締役	松永 隆善	常勤監査役	辻 清孝
取締役	高下 貞二	社外監査役	國廣 正※
取締役	高見 浩三	社外監査役	長田 洋※
取締役	久保 肇	社外監査役	大西 寛文※
取締役	上ノ山智史		
社外取締役	長島 徹※		
社外取締役	石塚 邦雄※		

(注)※印の5名は、東京証券取引所の定めに基づく独立役員。

-12-

## 積水化学グループ2014カレンダーのご案内

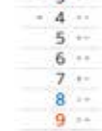
株主の皆様を対象に、積水化学グループ2014カレンダーを差しあげます。ご希望の方は、以下の要領にしたがってお申し込みください。

### ●お申し込み方法

同封いたしましたアンケートはがきに、必要事項をご記入のうえご返信ください。

### ●締め切り

2013年12月12日(木)到着分をもって締め切りとさせていただきます。  
※お届けは12月下旬の予定です。



-13-



# 積水化学工業株式会社

株主様のお問い合わせはこちら

法務部総務グループ

電話:06-6365-4119

商品に関するお問い合わせはお客様相談室へ

(東京)電話:03-5521-0505

(大阪)電話:06-6365-4133

この報告書は以下のような環境配慮をして印刷・製本しています。

- ①製版工程では、使用後に廃材となるフィルムを使用しない、ダイレクト刷版「CTP(Computer to Plate)」を用いています。
- ②印刷工程では、VOC(揮発性有機化合物)の発生が少なく、生分解性や脱墨性に優れたインキを使用しています。